

◇令和2年度予算分実施事業一覧

No.	取組	分野	事業名	総事業費	交付金充当経費	事業内容	実績及び効果
1	医療体制の確保・感染予防に関する取組	医療	感染症予防対策費(衛生用品)	23,721,990	23,710,000	院内感染を防ぐため、指定医療機関を中心に提供する高機能マスク(電動ファン付呼吸用保護具)等を購入するための消耗品費・備品購入費	○高機能マスク:45台・8,224千円 ○消耗品:15,498千円 主な購入、発注実績 ・サージカルマスク 600,000枚 ・N95マスク 6,000枚 ・防護服 2,000着 ・納体袋 60枚 ・ニトリルグローブ 44,200枚 ・アルコール消毒液 3,200ℓ 衛生用品を必要とする医療機関に配布し、感染防止に繋がった。
2		医療	PCR検査体制構築事業	20,704,750	20,600,000	クラスター発生等に伴う検体の増加を想定した衛生検査センターへの検査機器の設置	○新型コロナウイルス対応可能検体数 0検体→約500検体 検査可能な検体数が増え、感染防止に繋がった。
3		医療	新型コロナウイルス感染症対応医療機関協力支援金	214,000,000	213,900,000	新型コロナウイルス感染症入院患者の受け入れ、ワクチン接種の体制整備並びに回復後の患者転院を推進するための医療機関に交付する支援金 【指定医療機関等協力支援金】 患者受入に加え、ワクチン接種を受託する医療機関1床あたり 2,000千円 【後方支援医療機関協力支援金】 コロナ治療後の入院患者を受け入れる医療機関1医療機関あたり 3,000千円 【地域外来・検査センター等協力支援金】 検査センターの運営や濃厚接触者の検査に加え、ワクチン接種を受託する医療機関(常設型)1医療機関あたり 3,000千円(出張型)1医療機関あたり 500千円	【指定医療機関等協力支援金】 7件・188,000千円 【後方支援医療機関協力支援金】 1件・3,000千円 【地域外来・検査センター等協力支援金】 (常設型):7件・21,000千円 【地域外来・検査センター等協力支援金】 (出張型):4件・2,000千円 医療機関を支援し、感染防止に繋がった。
4		医療	精神保健業務支援システム構築事業	18,564,700	18,560,000	新型コロナの影響により増加した生活・精神保健の相談や支援情報を総合的に管理し、効率的に業務遂行するためのシステム構築委託料	久留米市精神保健業務支援システムの構築 医療機関を支援し、相談者への手厚いフォローに繋がった。
5		福祉	高齢者施設・保育施設等従事者へのPCR検査事業	116,648,262	116,640,000	感染者が発生した場合に影響が大きい高齢者施設や保育園・学校等の職員に対するPCR検査の実施	575施設・11,353人がPCR検査受検 高齢者施設や保育園・学校等の感染防止に繋がった。
6		福祉	障害者総合支援事業費補助金	32,094,226	2,180,000	障害者福祉施設における新型コロナウイルス感染予防対策 ①市が購入した衛生用品の配布 ②施設等における衛生用品等の購入補助	①配布先:251事業所・3,064千円 ②交付件数:52件・29,030千円 障害者福祉施設の感染防止に繋がった。
7		子ども	新生児訪問・産後ケア等の感染拡大防止対策事業	610,720	200,000	新生児訪問時における感染拡大防止対策に必要なマスクや消毒液等の購入	感染拡大防止対策に必要なマスクや消毒液等の購入 ・母子健康教育事業 250千円 ・新生児等訪問事業 202千円 新生児や母子の感染防止に繋がるとともに、安心して訪問や教室を実施できた。
8		教育	学校保健特別対策事業費補助金	8,920,117	4,420,000	小・中・高・特別支援学校における、感染症対策等に必要な消耗品等の購入に係る経費	・非接触型体温計…1,682千円 ・消毒液…5,382千円 ・マスク…882千円 ・衛生用品…974千円 学校における感染防止に繋がった。
9		教育	学校保健特別対策事業費補助金	44,222,200	11,970,000	新型コロナウイルス感染症を防止するため、特別支援学校のスクールバスを増便するための委託料	○事業実施期間:令和2年6月8日～令和3年3月31日 ○事業内容:全11コースで増便実施 特別支援学校における感染防止に繋がった。
10		教育	学校保健特別対策事業費補助金	197,611,235	97,470,000	学校再開に伴う環境整備(配膳室のエアコン設置、放送設備の修繕)、感染症対策や学びの保障を行うための消耗品費等(消毒液、スマートフォン等)の購入等	・スマートフォンの調達…63校分 ・フェイスシールド…2,400枚 ・消毒用高濃度エタノール…1,614本 ・配膳室エアコン…22件(小学校7校、中学校15校) ・消耗品、備品の各学校調達分(66校) ・放送設備の修繕 学校における感染防止に繋がった。
11		教育	久留米市外三市町高等学校組合負担金	678,995	670,000	感染症対策や学びの保障を行うための費用について、構成自治体で負担する久留米市負担分	三井中央高校で実施する感染症対策等への構成自治体の負担金納入 【負担金の内訳】 久留米市:679千円 朝倉市:80千円 小郡市:153千円 大刀洗町:88千円 学校における感染防止に繋がった。
12		その他	非常備消防費	819,720	810,000	消防団の新型コロナウイルス感染予防対策として、感染予防に必要な物資を配備するための消耗品費	○消耗品購入の上、消防団に配布 ・三層不織布マスク:216箱 ・消毒液:108本 ・非接触型電子温度計:54本 感染予防に繋がりと、安心して消防活動を継続できた。
13		その他	防災対策強化事業	33,667,546	33,660,000	避難所の新型コロナウイルス感染予防対策として、感染予防に必要な物資を備蓄するための消耗品費	○消耗品等購入の上、避難所等に設置 ・ワンタッチパーテーション:1000張 ・扇風機(換気用):303台 ・使い捨てガウン(防護服):11箱 ・消毒液:218本 ・非接触型電子温度計:108本 ・接触型体温計:108本 ・フェイスシールド:300枚 など 避難所の感染対策が充実し、市民に安心して避難できる環境を整備できた。
医療体制の確保・感染予防に関する取組小計				712,264,461	544,790,000		

No.	取組	分野	事業名	総事業費	交付金充当経費	事業内容	実績及び効果
14	事業者支援に関する取組	商業	中小企業等事業継続支援事業	369,115,100	369,110,000	①休業要請協力支援金 県からの休業・営業時間短縮要請に応じた事業者に対する協力金 【金額】100千円(1店舗) ※2店舗以上は200千円 ②事業継続給付金 経営状況が悪化している中、事業継続に努める事業者に対する給付金 【給付額】300千円(中小法人)・150千円(個人事業者) ③新規創業者事業継続給付金 経営状況が悪化している中、事業継続に努める新規創業者に対する給付金 【給付額】300千円(中小法人)・150千円(個人事業者)	○受付期間: 令和2年6月1日～令和2年7月31日 ○交付件数 ①136,500千円・1,276件 ②225,450千円・1,095件 (うち中小法人408件、個人事業者687件) ③6,900千円・37件 (うち中小法人9件、個人事業者28件) コロナ禍における中小企業の事業継続に寄与した。
15		商業	中小企業等継続支援事業(事業継続緊急支援金)	419,758,318	419,610,000	[事業継続緊急支援金] 緊急事態宣言等の影響を受け、売上が減少した事業者への支援金	支給件数: 6,991件 (令和3年度実施分を含む延べ件数) コロナ禍における中小企業の事業継続に寄与した。
16		商業	労働相談の充実	13,130,418	12,340,000	①社会保険労務士による相談窓口の設置 久留米商工会議所が実施する定例無料相談窓口对社会保険労務士の窓口を追加設置し、雇用調整助成金等に関する相談体制を支援 ②雇用調整助成金申請等相談支援業務 雇用調整助成金の申請に関する無料相談窓口を市役所内に設置する委託料など ③雇用調整助成金申請等支援補助金 雇用調整助成金の申請書類作成等を社会保険労務士に依頼した際に係る費用を、1事業者1回に限り補助金10万円を上限に全額補助	①事業期間: 令和2年5月1日～令和3年3月31日 実施状況: ・セミナー: 5月29～6月19日で4回コースを実施(参加者計: 99名) ・無料個別相談: 5・6月毎週火・木曜、7月～木曜に実施。 (94事業所、延べ148回の相談) 実績額: 4,807千円 ②事業期間: 令和2年6月1日～8月31日 実施状況: 84事業所、延べ147回の相談 実績額: 2,486千円 ③申請期間: 令和2年6月1日～10月30日 交付件数: 64件・5,793千円 コロナ禍における労働相談の充実に繋がった。
17		商業	地域商業支援事業	46,306,800	46,300,000	令和2年度に福岡県と連携し、4商工団体が行う商品券発行事業のプレミアム率を10%から20%に拡充するための補助金	○商品券利用可能期間: 令和2年10月2日～令和3年2月1日 ○補助件数: 4件 ・久留米商工会議所 29,904千円 ・南部商工会 8,918千円 ・東部商工会 4,488千円 ・田主丸商工会 2,997千円 コロナ禍における地域消費の喚起に繋がった。
18		商業	地域商業支援事業②	157,403,000	157,300,000	R3年度に福岡県と連携し、4商工団体が行う商品券発行事業のプレミアム率を10%から20%に拡充するための補助金	○商品券利用可能期間: 令和3年7月16日～令和4年1月15日 ○補助件数: 5件 ・久留米商工会議所 102,670千円 ・南部商工会 29,786千円 ・東部商工会 14,957千円 ・田主丸商工会(2件) 9,990千円 コロナ禍における地域消費の喚起に繋がった。
19		商業	中小企業資金繰り対策等支援	1,748,027,262	24,030,000	①中小企業金融対策事業 新たに低金利・据置期間を長く設定した「新型コロナウイルス感染症特別枠」を創設し、中小・小規模事業者の資金繰りを支援 ②地域企業育成事業(中小企業経営改善事業費補助金) 久留米商工会議所が実施する経営相談・資金繰り支援などの専門家派遣事業への補助	①令和2年度融資件数: 2,014件 ②実施期間: 令和2年4月1日～令和3年3月31日 専門家派遣回数367回 コロナ禍における中小企業の事業継続に寄与した。
20		商業	中小企業資金繰り対策等支援(利子補給金・保証料減率助成基金造成)	312,000,000	312,000,000	令和2年度緊急経営支援資金「新型コロナウイルス感染症特別枠」に係る保証料の補てん金及び5年分の利子補給金の基金積立金	保証料減率補填金及び利子補給金の後年度負担分(R3～7年度分)を基金に積み立てた。 コロナ禍における中小企業の事業継続に寄与した。
21		商業	地域企業育成事業(被災事業者経営継続)	34,322,596	28,000,000	[事業継続力強化促進奨励金] ①国の事業継続力強化計画の認定を受け、防災・感染症対策に取り組む事業者に奨励金を給付 【奨励金額】1事業者300千円 ②計画策定を支援するため、専門家による計画策定ワークショップを開催	①受付期間: 令和2年10月6日～令和3年3月31日 交付件数: 111件・33,300千円 ②計画作成ワークショップ開催: 1,023千円 第1部: 11月24日、11月26日 第2部: 12月8日、12月10日 参加者 54事業者 コロナ禍における中小企業の事業継続に寄与した。
22		商業	地域企業育成事業(DX促進助成)	23,518,000	23,400,000	[中小企業DX促進補助金] データやデジタル技術を活用し販路開拓や生産性向上につながる取り組みに係る経費の一部を補助 【補助額】対象経費の2/3(上限額200千円)	○受付期間: 令和3年5月14日～令和3年11月30日 ○交付件数: 158件・23,518千円 コロナ禍における中小企業の生産性向上に寄与した。
23	商業	オンライン商談会推進事業	20,791,781	4,220,000	[オンライン商談コンテンツ作成支援補助金] ①オンライン商談やWEB展示会に必要なデジタルコンテンツ(動画等)の作成経費の一部を補助 【補助額】対象経費の3/4以内、上限300千円 ②オンライン商談会の開催	①受付期間: 令和2年10月6日～令和3年2月26日 交付件数: 71件・20,144千円 ②オンライン商談の開催: 648千円 参加数 15事業者 コロナ禍における中小企業の事業継続に寄与した。	

No.	取組	分野	事業名	総事業費	交付金充当経費	事業内容	実績及び効果
24	事業者支援に関する取組	商業	オンライン合同会社説明会事業	2,420,550	2,420,000	3密防止対策のためのWEB合同会社説明会の開催費用を補助	・第1回 開催日:令和3年1月30日(土) 参加企業:14社 ・第2回 開催日:令和3年2月27日(土) 参加企業:14社 コロナ禍における中小企業の事業継続に寄与した。
25		商業	商店街等活性化緊急支援事業	4,593,000	4,160,000	組合費や協賛金の減収など厳しい環境下にある中心市街地等の賑わい創出のための支援補助	○申請期間:令和2年9月23日～令和3年3月31日 ○補助件数:14件 ・商店街等の賑わい事業 13件・1,593千円 ・光の祭典 1件・3,000千円 コロナ禍における商店街の活性に寄与した。
26		商業	地域商業支援事業(飲食店応援)	2,682,702	2,680,000	新型コロナウイルスの流行で激減した飲食店の売り上げを補うため、インターネット上で資金集めを行う「クラウドファンディング」を活用した取組への補助	○補助件数:1件 ・久留米商工会議所 コロナ禍における飲食店の事業継続に寄与した。
27		商業	バイオ産業振興事業	18,000,000	18,000,000	新型コロナウイルス感染症の治療薬開発、予防に寄与するサプリメント、食品開発に着手する企業への補助金	○補助件数:4件 ・治療薬開発 1社・2,000千円 ・予防関連 3社・16,000千円 感染予防や治療薬の研究に寄与した。
28		商業	路線バス維持改善事業	15,441,000	11,200,000	事業継続の支援を目的に、バス事業者へ運行経費を補助	・西日本鉄道(株) 2路線・2,000千円 ・西鉄バス久留米(株) 9路線・8,200千円 ・西鉄バス佐賀(株) 4路線・3,595千円 ・堀川バス(株) 1路線・1,000千円 ・(株)甘木観光バス 1路線・646千円 コロナ禍におけるバス事業者の事業継続に寄与した。
29		商業	指定管理施設事業継続支援	27,574,000	27,560,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指定管理施設の管理運営に対する支援金	○対象施設:市民活動サポートセンター、生涯学習センター、城島三猪地域体育施設(12施設)、北野保健センター、市民温水プール 施設の閉館期間における指定管理者の損失を補填でき、利用料金等を上げることなく施設を維持できた。
30		農業	将来を担う農業者育成事業	1,090,777	540,000	〔農業労働力確保緊急短期雇用創出事業〕 福岡県緊急短期雇用創出事業を活用し、農業雇用労働力の不足を補うとともに、短期雇用の創出に要する経費への補助金 【対象者】久留米市内の農業者・農業法人 【補助額】新型コロナ感染拡大の影響で働く場を失った方などを雇用する際にかかる経費 (1)賃金:1時間あたり841円(最低賃金相当分)上限 (2)社会保険料事業主負担分(加入が必要な場合)	○補助対象期間:令和2年6月23日～令和3年3月10日 ○実績件数:3件 コロナ禍における農家の雇用創出に寄与した。
31		農業	農業都市ブランド力向上事業	5,028,408	5,020,000	①コロナ禍の影響が大きな久留米産農産物の応援動画を製作し、久留米産農産物の魅力をPR ②道の駅ぐるめにて販売会を開催し生産者を支援	①動画編集(539千円)、放映(4,224千円) ・ソラリアビジョン放映:R3.1～3月 ・デジタルアドビュー放映:R3.3.10～3.16(西鉄福岡天神駅構内) ②販売会実施(道の駅ぐるめ)計4日間(265千円) コロナ禍における農産物の販売促進に繋がった。
32		農業	久留米つつじ振興対策事業	4,709,100	4,700,000	販売機会を失った久留米つつじの生産者を支援するため、市庁舎のつつじ植栽を再整備	市庁舎(北側、南側正面玄関付近等)のつつじ植栽の枯死部分の伐根、土壌改良、新植 コロナ禍で事業が低迷する花き農家の販売促進に繋がった。
33		農業	フラワーエール事業	6,628,000	6,620,000	消費が低迷している花の需要創出を目的に、新型コロナウイルス感染症対策の対応にあたっている医療機関等に花を贈り、明るい環境を創出するための負担金	○配付期間:令和2年6月2日～6月30日 ○配布場所:医療機関、介護・福祉施設等 1,657箇所 コロナ禍で事業が低迷する花き農家の販売促進に繋がった。
34	農業	園芸農業等総合対策事業	270,178,000	16,800,000	〔園芸農業労働力代替緊急支援事業〕 入国制限などによる農業雇用労働力の不足を補うため、高性能省力機械の導入を支援する補助金 【補助率】県費3/4 市費1/20	○補助件数:82件 自動移植機、自動収穫運搬車、自動防除機、自動選別機 コロナ禍における農家の労働力不足の補填に寄与した。	
35	農業	畜産振興総合対策事業	4,775,000	290,000	〔畜産農業労働力代替緊急支援事業〕 入国制限などによる農業雇用労働力の不足を補うため、高性能省力機械の導入を支援する補助金 【補助率】県費3/4 市費1/20	○補助件数:1件 搾乳キャリアロボット コロナ禍における農家の労働力不足の補填に寄与した。	
36	農業	スマート農業推進強化事業	87,707,000	8,700,000	園芸・水田農業における作業員間の感染防止のため、人との接触機会を減らすことが可能な高性能省力機械等の導入経費の一部を助成 【補助率】県費1/2 市費1/20	○補助件数:22件 園芸農業:12件:自動運転アシスト付トラクター等 水田農業:10件:自動運転アシスト付トラクター、農業散布ドローン等 コロナ禍における農家の労働力不足の補填に寄与した。	
事業者支援に関する取組小計				3,595,200,812	1,505,000,000		

No.	取組	分野	事業名	総事業費	交付金充当経費	事業内容	実績及び効果
37	市民生活、学校・保育所等支援に関する取組	協働	つながり届く市民活動推進事業	2,352,000	910,000	フードドライブやフードバンクなど食糧配付に関する活動を行う団体に対する補助金 【対象となる活動及び補助上限額】 ・集める活動(上限200千円) ・仕分ける活動(上限400千円) ・届ける活動(上限400千円)	○申請期間: 令和2年7月上旬～令和3年3月31日 ○交付決定: 6件 コロナ禍において、生活困窮世帯等への食糧支援を実施することができた。
38		福祉	障害者福祉施設支援事業	566,940	560,000	〔障害者施設及び高齢者施設への専門家派遣事業〕施設での感染症予防のため、専門知識を有する看護師等を各施設に派遣し、適切な感染防止対策の研修を実施	○派遣実績: 計164件 ・介護所管施設 106件 ・長寿所管施設 23件 ・障福所管施設 35件 ○研修会実績: 計54件 ・介護所管施設 42件 ・障福所管施設 12件 ○対策研修会実績: 開催日数4日 参加数: 計238件 ・介護保険 158件 ・高齢者福祉 77件 ・障害者福祉 48件 ※No.40と合同実施のため、実績はまとめた記載 障害者施設・高齢者施設の感染予防に繋がった。
39		福祉	高齢者福祉施設等支援事業	3,022,315	2,760,000	〔障害者施設及び高齢者施設への専門家派遣事業〕施設での感染症予防のため、専門知識を有する看護師等を各施設に派遣し、適切な感染防止対策の研修を実施	※No.38の実績及び効果と同様
40		福祉	介護保険事業費補助金	17,467,000	940,000	介護事業所や介護施設等において感染機会を減らしつつ、必要な介護サービスを継続して提供できるよう、かかり増し等に要する経費の補助金 ①介護サービス事業所等におけるサービス継続支援事業(コロナ流行に伴い通常利用していた介護サービス以外のサービスを利用せざるを得ない場合に多くかかった経費を補助) ②介護事業所等との連携支援事業(コロナの流行に伴い、事業所・施設等の利用者の受け入れや職員が不足した場合に応援職員の派遣を行った連携先の事業所・施設等に対して経費を補助)	①16,832千円・21件 ②635千円・3件 コロナ禍における介護サービスの継続に寄与した。
41		福祉	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	5,524,000	1,380,000	住まいに困窮している方に対して、安定した住居確保のための支援を一体的に実施するための委託料	○支援受付・実施期間: R3.3.31まで ○受託団体: 1団体 ・相談受付件数: 95件 ・入居成約件数: 44件 生活困窮者の就労支援に寄与した。
42		福祉	生活保護総務費	990,000	990,000	新型コロナウイルス感染拡大による生活保護申請数増加等に伴う、生活保護業務の事務量増加に備えて、RPAソフトウェアを活用するためのライセンス使用料	○RPA(フル機能版、実行版)ライセンス調達 使用開始: 令和2年11月1日 コロナ禍における生活保護行政の円滑な運営に繋がった。
43		子ども	ひとり親家庭支援給付金	46,526,839	46,470,000	経済的に困窮するひとり親家庭を支援するための対象児童1人あたり10千円の給付金	○交付件数: 4,513名 ○申請率: 98.11% コロナ禍におけるひとり親家庭の支援に繋がった。
44		子ども	妊娠出産支援特別給付金給付事業	118,128,540	113,818,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、不安を抱える妊婦の方が、安心して出産することができる環境づくりを支援するための給付金 【給付額】子ども(胎児)1人あたり50千円	○受付期間: 令和2年7月13日～令和3年3月31日 ○交付実績: 2,215名 ○申請率: 81.07% コロナ禍における妊娠・出産の支援に繋がった。
45		子ども	子どもの笑顔給付金	221,811,090	219,695,000	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育てや生活に負担が大きい、多子世帯、障害のある子どもがいる家庭、里親家庭への給付金 【給付対象者】 (1)0歳から18歳までの子どもが3人以上いる世帯 (2)特別児童扶養手当受給者 (3)福岡県の委託を受ける久留米市在住の里親 【給付額】 (1)1世帯30千円 (2)子ども1人50千円 (3)子ども1人50千円	○申請期間: 令和3年4月～令和3年8月31日 ○支給世帯・人数 ・0歳から18歳までの子どもが3人以上いる世帯: 5,448世帯 ・特別児童扶養手当受給者: 888人 ・福岡県の委託を受ける久留米市在住の里親: 26人 コロナ禍における子育て世帯の支援に繋がった。
46		子ども	児童福祉事業対策費等補助金	343,722	170,000	民間支援団体と連携した子どもの見守り体制強化や児童虐待・DV等に関する相談環境充実のための消耗品 事業内容: ○市内で活動する民間団体等が、支援を必要とする子育て家庭を訪問し、食事の提供や学習・生活指導等を実施するため消耗品を提供 ○来所や訪問に不安を抱える方に対し、スマートフォンによるオンライン相談を実施	○見守り体制強化 民間支援団体4団体により、食糧支援103世帯、学習支援90世帯を実施 ○相談環境充実 オンライン相談: 登録者40名 コロナ禍において児童虐待等の防止事業の継続に繋がった。
47	子ども	母子保健衛生費補助金	11,749,265	5,550,000	①日常生活が制約される妊産婦に対し、育児サービス等に要した経費への補助金等 1 育児支援サービス等利用費補助 2 オンラインによる保健指導等の実施 ②新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1歳6か月児及び3歳児の集団健診を個別健診に変更するための委託料	① ○実施時期 1: 令和2年10月～年度内 2: 令和2年11月～年度内 ○実績 1: 交付件数 1,576千円・48件 2: 実施件数 582千円・5件 ②1歳6か月児及び3歳児の個別健診を実施 実績額: 9,592千円 コロナ禍における母子保健の推進に寄与した。	

No.	取組	分野	事業名	総事業費	交付金充 経費	事業内容	実績及び効果
48	市民生活、学校・保育所等支援に関する取組	子ども	保育所等スタッフ 応援成事業	43,944,360	43,940,000	感染リスクのある中、業務に従事した保育士・学童保育所指導員等に対し、感謝の意を表すとともに、支援を行うことを目的とした応援成金 【給付対象者】 緊急事態宣言期間中に保育所等に従事した各施設の職員 【給付金額】1人当たり上限20千円	○申請期間： 保育所等：令和2年7月16日～7月31日 病児保育施設：令和2年7月中旬～ 学童保育所施設：令和2年7月中旬～ ○交付実績： 保育所等：125施設 病児保育施設：5施設 学童保育所（公設民営：45施設、民設民営：1施設） コロナ禍における保育事業の継続に寄与した。
49		子ども	児童福祉施設等の 感染拡大防止 対策事業	80,879,855	79,480,000	児童福祉施設等（私立保育所、学童保育所など）の感染拡大防止対策に必要となるマスクや消毒液等の購入に対する補助金等	感染拡大防止対策に必要となるマスクや消毒液等の購入に対する補助金支給 ○補助事業（2,884千円） ・つどいの広場事業（1か所） ・病児保育事業（5か所） ・学童保育所届出施設助成事業（1か所） ○直営事業（77,996千円） ・ファミリー・サポート・センター事業 ・エンゼル支援訪問事業 ・子育て交流プラザ事業（1か所） ・児童センター事業（1か所） ・地域子育て支援センター事業（9か所） ・学童保育所運営事業（97クラブ） ・ひとり親家庭等の子どもの育み支援事業 ・母子生活支援施設費 児童福祉施設等の感染防止に繋がった。
50		教育	就学援助世帯支 援事業	51,599,000	51,590,000	就学援助を受給する準要保護世帯の児童生徒の保護者に対し、家計負担の支援を行うため、「おこめ券」を支給 【支援内容】児童生徒一人当たり20kg、額面10千円分	○対象者：R2.4月末認定者分まで ○交付件数：4,966件 低所得の子育て世帯の家計負担の軽減に繋がった。
51		教育	不登校対応総合 推進事業	2,229,369	1,110,000	学校再開後の不登校など児童の環境変化に対応するため、児童の家庭訪問、引率登校及び登校後の学習支援などに対応する生徒指導サポーターの増員に要する報酬など	○支援期間：令和2年6月8日～8月6日 ○実績：15校（22人）の配置 コロナ禍における不登校対策事業の継続に繋がった。
52		教育	登校困難児の家 庭学習支援事業	70,000	70,000	持病や障害等により登校が困難な児童生徒を支援するための家庭学習支援金 【支援金額】児童生徒一人あたり 10千円	○申請期間：令和2年7月27日～8月31日 ○交付件数：7件 コロナ禍における登校困難児の支援に繋がった。
53		教育	小中学校給食室 空調整備事業	29,338,100	29,330,000	夏場に安全な給食調理業務を実施するために、給食調理室にエアコンを設置	小学校29校、中学校1校にエアコンを設置 給食調理室の感染対策が充実し、学校の感染防止に繋がった。
54		教育	学校臨時休業対 策費補助金	2,602,752	650,000	小中学校等の臨時休校に伴い、給食事業者が生じた費用の一部を支給する負担金	福岡県学校給食会への補助 休校に伴う給食事業者の損失補償に繋がった。
55		教育	学校臨時休業対 策費補助金	29,000	10,000	小中学校等の臨時休校に伴い、給食事業者が生じた費用の一部を支給する負担金	市内パン事業者への補助 休校に伴う給食事業者の損失補償に繋がった。
56		教育	小中学校施設管 理事業（電源環境 整備）	9,552,268	9,200,000	コロナ禍における空調運転やコンピュータ端末の使用等に伴い負荷が増加する変圧器の修繕	小学校2校、中学校1校の変圧器修繕の実施 学校の感染防止及び教育環境の充実に繋がった。
57		教育	教育施設等感染 症対策整備事業	136,568,222	136,230,000	新型コロナウイルス感染症予防の観点から、学校施設等（市立小・中・特別支援学校及び田主丸学校給食共同調理場など）における空調・トイレ等の施設改修	小学校4校、中学校3校、特別支援学校、教育集会所、田主丸学校給食共同調理場の施設改修（空調・トイレ・教室改修等） 学校の感染防止に繋がった。
58	教育	教育施設等感染 症対策整備事業 （継足し単独事業）	200,991,246	110,260,000	学校施設（市立小・中学校）のトイレや空調機等の整備を行うための工事請負費など	小学校：トイレ改修2校、空調整備4校 中学校：トイレ改修1校、空調整備2校 学校の感染防止に繋がった。	
市民生活、学校・保育所等支援に関する取組 小計				986,285,883	855,113,000		

No.	取組	分野	事業名	総事業費	交付金充当経費	事業内容	実績及び効果
59	新しい生活様式に関する取組	協働	校区コミュニティ組織運営費等補助事業	28,953,372	28,300,000	校区コミュニティ組織における新型コロナウイルス感染予防対策やICT等を活用した今後のまちづくり活動の環境整備に要する費用の補助金 【補助内容】 ①感染症防止対策に必要な消耗品等 ②ICT等を活用した今後のまちづくり活動の環境整備や仕組みづくりに要する経費 【補助上限額】 ①人口7,000人未満 300千円×29校区 人口10,000人未満 350千円×6校区 人口10,000人以上 400千円×11校区 ②300千円×46校区	○申請期間: 令和2年7月1日～令和3年3月31日まで ○交付実績: 46校区 校区コミュニティ組織の感染防止、まちづくり活動の維持に繋がった。
60		協働	校区コミュニティ組織運営費等補助事業②	19,706,606	19,600,000	校区コミュニティ組織における新型コロナウイルス感染予防対策経費及びウィズコロナを見据えたまちづくりの推進に要する経費に対する補助金 【補助内容】 ①感染症防止対策に必要な消耗品等 ②ウィズコロナを見据えた新たなまちづくり活動の推進に要する経費 【補助上限額】 ①人口7,000人未満 200千円×29校区 人口10,000人未満 250千円×6校区 人口10,000人以上 300千円×11校区 ②200千円×46校区	○申請期間: 令和3年4月1日～令和4年3月31日まで ○交付実績: 46校区 校区コミュニティ組織の感染防止、まちづくり活動の維持に繋がった。
61		協働	市民活動・ネットワーク形成支援事業	1,100,000	1,100,000	新型コロナウイルス感染症の影響下で活動に踏み出せていない団体のオンライン活動を支援するため、タブレット機器の活用方法など講師を派遣し研修するための委託料	○委託期間: 令和2年7月1日～令和3年3月31日 ○支援団体数: 23団体 ○対応回数: 42回 感染状況下での市民活動の継続・維持に繋がった。
62		福祉	障害者総合支援事業費補助金	5,799,000	490,000	障害者福祉施設における新型コロナウイルス感染予防対策として、テレワーク等の導入に要する費用を補助	交付件数: 12件 感染状況下での障害者福祉施設の事業継続に繋がった。
63		商業	テレワーク・クラウドサービス導入支援事業	35,200,847	11,420,000	【テレワーク・クラウドサービス導入支援補助金】 ①テレワークやクラウドサービスの導入に係る経費の一部を補助 【補助額】 対象経費の3/4以内(上限額300千円) ②テレワークやクラウドサービスの導入を支援するための専門家相談窓口設置に要する経費	①受付期間: 令和2年7月13日～令和3年2月26日 交付件数: 162件・33,054千円 ②実施期間: 令和2年7月14日～令和3年2月25日 (事業費2,147千円) テレワーク全般相談: 83社、延べ97回 ソフト・ハード提案相談: 19社、延べ19回 感染状況下での中小企業の事業継続に繋がった。
64		商業	地場産業総合振興事業	5,577,000	5,570,000	地場産くための新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応するため、販売方法(ECサイト)などの整備費用を補助	ECサイトリニューアル(R3.3月) 商品カタログ・ECサイト案内チラシなど非対面型販売ツールの作成 店舗における感染症拡大防止用消耗品購入 感染状況下での地場産業の振興に繋がった。
65		商業	職業訓練の充実	22,512,093	22,510,000	職業訓練センターのネット環境の高速化などサテライトオフィスとして利用可能な環境整備やZoom活用・動画編集等の講座の実施費用	○環境整備(高速回線化、Wi-Fi化等)完了 ○講座実施 ・Zoom活用講座 20名 ・オンライン人材確保講座 17名 ・動画編集講座 10名 感染状況下での職業訓練の充実に繋がった。
66		商業	中小企業等事業継続支援事業(新しい生活様式対応事業者応援金)	202,118,812	202,110,000	【新しい生活様式対応事業者応援金】 来店型の店舗等において「新しい生活様式」に対応する環境整備に取り組む事業者に対する給付金 【金額】50千円(中小法人)・40千円(個人事業者) ※2店舗以上は、100千円(中小法人)・80千円(個人事業者)	○申請期間: 令和2年7月6日～令和2年10月30日 ○交付件数: 4,367件・200,960千円 (法人1,167件、個人事業者3,200件) 感染状況下での中小企業の事業継続に繋がった。
67		農業	道の駅活性化促進事業	10,108,000	10,100,000	道の駅くための新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応する販売システムへの変更及び環境整備(一部道の駅くための運営するみどりの里づくり推進機構の自己負担あり)	○新レジシステム導入(5,984千円) ・セミセルフレジ ・QRコード決済システム ・消毒液用自動ディスペンサー ・ベルト式ポールパーテーション ○通信販売環境強化(4,403千円) ・通販システムのクレジット決済の導入 ・配送システムの導入 ・梱包機の購入 ※一部道の駅自己負担あり 道の駅での感染予防に繋がった。
68		農業	道の駅活性化推進事業(換気システム整備)	11,783,668	11,780,000	新型コロナウイルス感染症拡大リスクを低減するための換気機能を強化した空調設備の更新	道の駅くめ(ファーマーズマーケット、レストラン)の空調設備導入(R3.7月) 道の駅での感染予防に繋がった。
69		子ども	保育所副食費の口座振替のためのシステム改修事業	1,980,000	1,980,000	公立保育園における副食費の現金直接徴収を口座振替・納付書払に変更するためのシステム改修	公立保育園における副食費の現金直接徴収を口座振替・納付書払に変更するためのシステム改修実施(R3.7月) 保育所における感染予防に繋がった。
70		教育	教育ICT活用事業	519,069,552	508,630,000	GIGAスクール構想に基づく小・中・特別支援学校・高校への学習者用コンピュータの購入に要する備品購入費	小・中・特別支援学校・高校の児童生徒、教職員用端末の購入計11,389台 学校における感染予防及び教育環境の充実に繋がった。
71	教育	公立学校情報機器整備費補助金	1,994,432	990,000	校内情報通信ネットワークの整備及び遠隔学習環境整備費用	・光回線引込(64校) ・遠隔学習用機器(スピーカーフォン)の購入(64校分) 学校における感染予防及び教育環境の充実に繋がった。	
72	教育	公立学校情報機器整備費補助金	11,196,680	5,590,000	学校のICT環境整備等を推進するため、専門的な知見を有するGIGAスクールサポーターを配置	GIGAスクールサポーター5人が市内小・中・特別支援学校・高校の各校を巡回し、活用支援及び情報通信状況等の検証等を実施。 学校における感染予防及び教育環境の充実に繋がった。	

No.	取組	分野	事業名	総事業費	交付金充当経費	事業内容	実績及び効果
73	新しい生活様式に関する取組	教育	教育センターWi-Fi環境整備事業	1,892,000	1,890,000	教育センター庁舎のWi-Fi環境整備	教育センター庁舎のWi-Fi環境整備の実施(R3.3月) 教育環境の充実及び感染防止に繋がった。
74		環境	環境まなびのまちづくり事業	975,150	970,000	接触を防ぐ啓発手法(講座等の動画化や教材貸し出し)の充実	○各種講座作成業務委託(761千円) ・こどもエコスタート動画 ・こどもエコスタート紙しばい ・環境美化啓発動画 ○備品購入(215千円) 感染状況下における非接触での啓発活動の推進に繋がった。
75		環境	騒音振動防止対策事業	702,900	700,000	在宅勤務等の増加に伴う低周波問題に対応するための低周波騒音の測定機を購入	低周波測定機能付精密騒音計購入 感染状況下での新しい生活様式への対応に繋がった。
76		環境	新ごみ収集支援システム導入事業	30,173,000	30,170,000	ごみ収集業者との接触機会の低減を目的として、ごみ収集支援システムと電子決済システム(LINE Pay)を導入	○各種システムの導入 ・ごみ収集システム(30,008千円) ・電子決済システム(165千円) 感染防止対策を強化し、ごみ収集事業の継続に繋がった。
77		環境	環境部庁舎ZEB化余剰電力活用事業	7,633,436	6,300,000	コロナに強い社会環境整備として、災害・危機に強い脱炭素社会実現につながる受給一体型の再エネ導入のため、ZEB化で発生する余剰電力を活用できるEVの導入	○備品購入(7,161千円) ・日産リーフ 2台 ・可搬型パワコン 2台 ○普通充電設備設置(473千円) 感染状況下での新しい生活様式への対応に繋がった。
78		環境	塵芥処理施設コロナ対策事業	14,345,452	9,260,000	職員と搬入者の接触機会の低減や汚染物の飛散防止などの感染防止対策の実施	○上津クリーンセンター(990千円) ・計量棟監視カメラ設置 ○宮ノ陣クリーンセンター(5,634千円) ・上津クリーンセンターへのライブカメラ設置 ○杉谷処分場(7,722千円) ・水処理設備の改修 塵芥処理施設での感染防止に繋がった。
79		その他	基幹系情報処理システム運用事業	79,200,000	79,200,000	3密対策された窓口の運営を図るため、新たな日常に対応した行政手続きのオンライン化・電子処理化を実施	異動受付等窓口支援システムの導入(R3.8月稼働) 感染状況下での新しい生活様式への対応に繋がった。
80		その他	e-市役所環境構築事業	21,388,564	21,370,000	○web会議・テレワーク環境など、新しい生活様式に必要なとなる端末の導入 ○新型コロナウイルス感染症拡大に伴うプロジェクト本部や、施設分散の執務室として使用する本庁舎3階会議室にネットワーク環境を整備	○テレワーク環境構築(20,600千円) ・ネットワーク回線整備等 ・タブレット 45台 ・テレワーク用端末 20台 ○執務室環境整備(789千円) ・本庁舎3階の会議室全てに、基幹系・情報系・インターネット接続系ネットワークに接続できる環境を整備 感染状況下での行政機能の維持に繋がった。
81		その他	市庁舎等感染対策事業	8,651,494	8,640,000	市庁舎等に新型コロナ感染症対策を実施	○庁舎設備(7,059千円) ・市庁舎、保健所、市民センター、総合支所窓口の飛沫防止パーテーション設置 ・市庁舎出入口および共用部分の消毒液スタンド設置 ・市庁舎、保健所、総合支所、市民センター等にサーマルカメラ設置 ○各課配置(1,593千円) ・非接触式電子体温計 ・アクリルパーテーション 庁内での感染予防に繋がった。
82		その他	公用バス感染対策事業	1,048,300	1,040,000	マイクロバス利用時の新型コロナ感染拡大リスクを低減するため空気清浄機を設置	公用バス3台にプラズマクラスター空気清浄機を設置(R3.2~3月) 庁内での感染予防に繋がった。
83		その他	無線システム普及支援事業費等補助金	50,541,000	50,400,000	光ファイバ未整備の学校を有する北野・城島・三猪地域に光ファイバを整備する電気通信事業者への補助金	光ファイバの幹線工事施工(利用開始R3.9月~) 感染状況下でのICT環境の充実に繋がった。
84	その他	無線システム普及支援事業費等補助金	9,294,000	9,100,000	市民サービスの継続・向上のため、光ファイバ未整備地域(杉谷地区)の整備に要する補助金	光ファイバの幹線工事施工(利用開始R4.1月~) 感染状況下でのICT環境の充実に繋がった。	
85	その他	久留米市鳥類センター事業	2,497,677	2,490,000	鳥類センター及び市民流水プールの新型コロナウイルス感染症対策器具等購入に要する補助金	鳥類センター及び市民流水プールに新型コロナウイルス感染症対策器具等を設置 公の施設での感染防止に繋がった。	
86	その他	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充にかかる人件費	50,401,088	50,260,000	新型コロナウイルス感染症への対応にかかる職員時間外手当等	時間外勤務手当の支給 感染状況下での行政機能の維持に繋がった。	
新しい生活様式に関する取組小計				1,155,844,123	1,101,960,000		
合計				6,449,595,279	4,006,863,000		